

令和4年度 茅ヶ崎市バリアフリー基本構想推進協議会

市民へのヒアリング調査

<実施概要>

1. 調査概要

1.1. 調査日時・場所

令和4年9月14日(水) 午前10時から正午まで
茅ヶ崎市役所 本庁舎4階 会議室3・4

1.2. 調査目的

利用者の視点から、バリアフリーの課題や評価に関する意見交換を実施し、次期基本構想に反映します。具体的には、現行基本構想策定以前と比較して評価できるバリアフリー整備や、まちの中のバリアフリー課題(施設整備・人的対応・心のバリアフリー等)について、参加者間で意見交換を行いました。

1.3. 調査方法

参加者をグループ分けし、グループごとに意見交換を実施し、課題等を共有しました。

1.4. 出席者

Aグループ 7名、Bグループ 7名、Cグループ 6名 計 20名
(市民部会委員及び委員の紹介者、子育て団体関係者、外国人等)

1.5. 当日のながれ(プログラム)

1. 開会
2. 取組説明
3. 本日の目的及び進め方
4. 意見交換 テーマ1:バリアフリー化されてよかった点
 テーマ2:さらなるバリアフリー化が必要な点
5. まとめ・閉会

1.6. 配布資料

- ・ プログラム
- ・ 資料1 茅ヶ崎市バリアフリー基本構想改定に向けた取組について
- ・ 資料2 意見交換の目的と進め方
- ・ 資料3 バリアフリー化の具体例
- ・ 資料4 意見交換用メモ
- ・ 資料5 参考:市民部会委員の提出意見 市内のバリアフリー課題について

2. 調査結果の活用

- ・ 現行基本構想の評価に反映します。
- ・ 代表的なバリアフリー課題は、次期基本構想の共通の配慮事項（重点整備地区の移動等円滑化に関する事項）に反映します。
- ・ 特定の施設・経路のバリアフリー課題は、次期基本構想の事業設定に向けた課題として整理し、関係事業者に共有します。

<当日の様子>



3. 意見交換の結果

3.1. バリアフリー化されてよくなった点

テーマ：バリアフリー化されてよくなった点			
種別	項目	意見	グループ
鉄道駅	茅ヶ崎駅	● 男子トイレが全て洋式になり助かっている。	A
		● 改札で駅員の対応が早くなった。施設環境も段差もなくスロープも設置されるなど良くなった（車いす使用者）。 ● 茅ヶ崎駅南口にはバス停に屋根がついたところが増えたので、両手が塞がっていても傘をささずに雨に濡れなくてよい。	B
	その他	● 現在の障がい者用 Suica は定期のみ対応で、その都度みどりの窓口で購入するか、子ども切符を買う（改札でブザーが鳴る）かしなければならなかったが、2023年3月に障がい者用 Suica が発行されることになった。	C
バス	車両	● ノンステップバスが増えて乗降が楽になった。	A
		● 神奈川中央交通のバスは車両のバリアフリー化がかなり進んでいる。	B
		● 乗降のステップが楽になった。	C
	人的対応・接遇	● 以前と比較して、乗務員、乗客の車いす使用者に対する対応が温かくなったと感じる。	A
● 運転手の声掛けが増え、発進時も着席や手摺りにつかまってから発車など徹底して実施されている。		B	
タクシー	車両	● ユニバーサルデザインタクシーが増えてきた。	B
	人的対応・接遇	● 運転手の対応が良くなった（以前は障がい手帳を見せても料金割引等の知識のない方がいた）。	B
信号機等	信号機	● 経過時間表示式信号機が増えており、見通しが持てない自閉症者にはわかりやすいので良い。	B
道路	歩道等	● 最近では側溝のグレーチングの隙間が小さい細目タイプが増え、杖や車輪でつまずくことがなくなった。	A
		● 茅ヶ崎駅周辺の道路は以前よりバリアフリー化が進んでいる。	A
		● 歩道が広くなり、歩行者と自転車が分離されて歩	B

テーマ1:バリアフリー化されてよくなった点			
種別	項目	意見	グループ
		きやすくなった。	
		● 市立病院付近に遊歩道ができて歩きやすくなった。	B
	バス停	● 鶴が台バス停前の道路の段差が緩やかになった。	A
建築物	全般	● 異性介助の際にも利用できる車いす使用者用トイレが増えてきている。	A
		● 基本的にバリアフリー化になっている。	A
	市役所	● 市役所や文化会館など新しい建築物には、エレベーターやトイレが充実しており良い。	B
		● 来庁時、職員の方にお問い合わせすれば、必要な場所まで誘導してくれる。	C
公園	全般	● 市内にインクルーシブ公園ができたので障がいのある子ども遊ぶことができる。	C
教育啓発	ポスター	● 心のバリアフリーに関する市民部会作成のポスターが駅周辺にたくさん見られて、まち全体で取り組んでいるのがわかる。	C
	心のバリアフリー	● 「何かお手伝いしましょうか」「困っていることありませんか」と声を掛けてくれる高校生が増えた。親切な方が多い。心のバリアフリーが浸透してきていると感じる(車いす使用者)。	B
		● 以前より一般の方の認知度が広報紙等により良くなったと思う。	A
その他	案内サイン	● ピクトグラム、図記号、地図など、言葉がわからなくても見てわかるものが増えた。	C
	その他	● 市役所周辺が綺麗になった。	B
		● 現行基本構想策定時から7年間取り組んできて、街中の様子が少しずつ変わってきている。しかし、点が良くなってきても、それを結ぶ線や面が一体的に整備されて初めてバリアフリー化された地区になっていく。そういう視点ではまだまだ課題が残る。	C


3.2.さらなるバリアフリー化が必要な点

テーマ2:さらなるバリアフリー化が必要な点			
種別	項目	意見	グループ
鉄道駅	茅ヶ崎駅	● ホームドアを設置してほしい。ホームが狭く、通勤ラッシュ時は人が多くて危険である。	B、C
		● ホームが狭いので広くしてほしい。	B
		● ホームと車両の隙間が大きいと危険なため隙間を小さくしてほしい。	B
		● アナウンスが早口で、乗継の案内が聞き取れない。	事前
	北茅ヶ崎駅	● エレベーターを設置してほしい。	B、C
		● 駅北側からのアクセスが非常に不便なので改善してほしい。	B、C
	共通	● 車いす使用者が単独で乗降できるように車両とホームの段差・隙間を改善してほしい。	A
		● 相模線はワンマン運転で車掌さんがいないので、視覚障がい者は乗降時に不安を感じる。	C
		● 外国人や知的障がい者を含むだれもがわかりやすい案内サインに改善してほしい。 ⇒別添1参照	C
		● 災害時等の駅員による案内・放送は、わかりやすい日本語の使用に配慮してほしい。 ⇒別添2参照	C
		● 駅の無人化が進んでおり、不安を感じる。	C
	踏切	● 踏切は段差や隙間が多いため、安全に渡れるよう配慮してほしい。	B
		● 車いす使用者が横断する際、道路に対してレールが斜めにあると車輪がはまってしまうので危険である。回避するための装置が開発されているが、高額で設置が進んでいないそう。近くに人がいなければ非常ボタンを押したり助けてもらうことができないので、率先して取り組んでほしい。	C
		● 視覚障がい者は、大きな音にとっても過敏であり、横断中に警報機が鳴ると動けなくなってしまう(関西で死亡事故あり)。視覚障がい者が安心して横断できるように踏切内に視覚障がい者誘導用ブロックのようなものを整備してほしい。	C
	バス	路線バス	● 茅ヶ崎駅南口のロータリーで停車する際、通勤ラッ


テーマ2:さらなるバリアフリー化が必要な点

種別	項目	意見	グループ
		シユ時はロータリーの途中で降ろされるので、道路を横断しないといけないし、歩道に入るのに段差もあるので危険であるので、歩道に正着してほしい。	
	コミバス	● 歩道ない道路にあるバス停を利用すると、下りた瞬間に壁が見つかる。視覚障がい者誘導用ブロックなど、視覚障がい者が方向を把握できる場所にバス停を設置してほしい。設置が難しい場合は代わりとなる対策を講じてほしい。	C
	教育啓発	● バスと歩道に間があると一度道路に下りてから歩道に入らないといけないので、きちんと歩道に正着してほしい。	A、C
		● 車いす使用者がバスを利用すると乗降に時間がかかるので、乗客から文句や冷たい目で見られることがある。乗務員にも配慮してほしい。	A
		● ノンステップバス、ワンステップバスの利用をしたいが、車いす使用者等が運転手に介助をお願いすると運行時間が遅れてしまうので利用しにくい。	A
その他	● 障がい者手帳の表示で割引になるシステムをもっと簡便化してほしい(表示のタイミングがずれると運転手が操作をやり直さなくてはならず、怒られることが多い)。	C	
タクシー	人的対応・接遇	● 聴覚障がい者は運転手の話がわからないので、筆談ボードなどを用意してほしい。	A
		● 車いすを折りたたんで入れるのが大変なので車種によっては乗車拒否される。	A
		● 介護タクシーを呼び、茅ヶ崎駅から市役所まで利用したが、遠回りされた(車いす使用者)。	B
信号機等	信号機	● 音響式信号機は、20時以降は音声流れなくなるので夜間も使えるように改善してほしい。	C
		● どの信号機も青信号が点滅してから赤に変わる時間が短いため、健常者でも渡りきることができないので改善してほしい。	C
		● 飯島交差点は、斜め方向に横断する際、歩行に時間のかかる人は青信号の間に渡りきれない。	C
	エスコートゾーン	● 市内の交差点にエスコートゾーンを設置してほしい。	C

テーマ2:さらなるバリアフリー化が必要な点

種別	項目	意見	グループ
道路	茅ヶ崎駅 駅前広場	● 茅ヶ崎駅の北口から南口に行く際、エレベーターの位置がわかりにくいので、案内表示を工夫してほしい。	A
		● 茅ヶ崎駅南口のエレベーターの利用時間に制限があり、夜間は利用することができないのは問題である。終日利用できるように改善してほしい。	C
		● 駅前広場等のバス案内について、外国人は必ずしも英語を理解できるわけではなく、バス停の表記と音声案内が異なると理解することが難しい(例えば、「鶴が台団地」を「ツルガダイエステート」と英語で表記するなど)。漢字にルビをふるなど日本語の読み方を書いてある方が理解できる外国人が多いことに配慮してほしい。 ⇒別添3参照	C
	歩道共通	● 視覚障がい者誘導用ブロックが途中で切れていたりして機能していないので連続させてほしい。	A
		● 狭い歩道や路側帯に電柱があると、車いす使用者やベビーカーなどは車道に出ないと通行できない場合があるので改善してほしい。	A
		● マウンドアップ型の歩道では、切り下げ箇所では勾配が急になり、車いすやベビーカーが車道に流されてしまうので、勾配が緩やかな歩道を整備してほしい。	A
		● 側溝のグレーチングの溝が広く、杖や車輪がひっかかることがあるため、細目のものに改善してほしい。	A
	茅ヶ崎駅 前の地下道	● 茅ヶ崎駅前交差点の地下道に降りるエレベーターのボタンが破損したまま放置されている。 	事前
	県道 45 号(茅ヶ崎	● 飯島交差点から文化会館に向かう歩道は、自転車と歩行者が区分されているが、わかりにくいいためか	A

テーマ2:さらなるバリアフリー化が必要な点

種別	項目	意見	グループ
	中央通り)	マナーを守らない自転車利用者が多くて危険である。	
	自転車通行空間	● 自転車レーンがない車道では自転車の通行が危険であるため、自転車レーンの設置や十分な通行空間を確保してほしい。	A
		● 自転車レーンに車が駐車していると、車道を走行するのは危険なので歩道を通行する人が多い。	C
	交差点	● 横断歩道で、歩車道の段差がない場所があり、気付かずに車道に出てしまう危険があるので改善してほしい(視覚障がい者)。	B
	横断歩道接続部	● 狭い歩道に車が駐車しており、車道を歩行するケースが多いので改善してほしい。	A
建築物	茅ヶ崎市役所	● 案内サインのほとんど漢字で読むことができない人もいる。ルビをふったりやさしい日本語を使うなど、外国人や知的障がい者を含むだれもがわかりやすい案内サインに改善してほしい。 ⇒別添4参照	C
	茅ヶ崎市民文化会館	● 車いす使用者用駐車スペースの上屋が壊れて撤去されてしまったため、雨の日は乗降時にずぶ濡れとなり不便である。	事前
			
	● 車いす使用者用駐車スペースの上屋について、撤去前の柱の跡が確認できるが、その位置のまま上	事前	


テーマ2:さらなるバリアフリー化が必要な点

種別	項目	意見	グループ
		<p>屋を再整備すると、柱が邪魔となり車両後方のドアが開かず、車いすでの乗降ができない。</p> 	グループ
		<p>● コミュニティホールの車いす使用者用駐車スペースの柱の位置は問題ない。上屋を設置する場合はこのように設置してほしい。</p> 	事前
		<p>● 車いす使用者用駐車スペースが満車時に路上駐車して車いす使用者が乗降した場合、歩道の縁石が邪魔で交差点や車両乗入部まで大回りしないといけない。</p> 	事前
		<p>● 中央公園側の1階出入口手前に段差があって不便である。段差プレートが設置されているが、急傾</p>	事前


テーマ2:さらなるバリアフリー化が必要な点

種別	項目	意見	グループ
		<p>斜で車いす使用者が自走するのは困難である。施設改修時に対応してほしい。</p> 	
		<ul style="list-style-type: none"> ● コンサートホールの車いす用客席が、後方の端にしか設置されておらず、同行者と隣同士で座ることもできない。同じ料金を支払っているのに癪に障る。施設改修時にヒアリングをしてほしい。 ● ディズニーランドの車いす用客席は、一番後ろではあるが、一般の客席と交互に設置されており、車いす使用者と同行者が隣同士で座れるようになっている。 	事前
社会福祉協議会		<ul style="list-style-type: none"> ● 多機能トイレが設置されておらず、オストメイトも未対応なため改善してほしい。 	C
茅ヶ崎公園体験学習センターうみかぜテラス		<ul style="list-style-type: none"> ● 全面ガラス張りで廊下から丸見えの部屋があり、知的障がい者には使いにくいので改善してほしい。 	A
		<ul style="list-style-type: none"> ● 更衣室をもう少し広くしてほしい。 	A
		<ul style="list-style-type: none"> ● エレベーター前に点状ブロックは設置されているが、出入口から連続的に視覚障がい者誘導用ブロックを設置してほしい(視覚障がい者)。 	A
		<ul style="list-style-type: none"> ● エレベーターの音声案内が不十分であり、どちら側の扉が開くのかわからないので改善してほしい。 	C
		<ul style="list-style-type: none"> ● 複雑な構造で南北の通路なのか東西の通路なのかかわからず、1階と2階もつながらず、頭の中で地図を描くことができずいつも混乱してしまうので改善してほしい(視覚障がい者)。 	C
		<ul style="list-style-type: none"> ● 新しい施設なのに全然バリアフリーではない。市の施設なので率先して対応してほしい。 	C
		<ul style="list-style-type: none"> ● 外国人や知的障がい者を含むだれもがわかりやすい案内サインに改善してほしい。 <p>⇒別添5参照</p>	事前

テーマ2:さらなるバリアフリー化が必要な点

種別	項目	意見	グループ
		<ul style="list-style-type: none"> ● 建物付近に12台分の優先駐車場(うち2台は車いす使用者用駐車スペース)があるが、障がい者本人が運転してこないと利用できず、それ以外は野球場の横の駐車場を利用してほしいと言われた。車いす使用者は大半は、車に乗せてもらって訪れると思うので、障がい者手帳の提示で優先駐車場を利用できるようにしてほしい。 車いす使用者用駐車スペースは十分な広さがないと乗降できない人のためにあるのだから「車椅子優先」と明記してほしい。 不正利用の防止のためのポールやコーンが設置されているが、実際に利用する際にどかさないといけないので不便である。 受付で駐車カードを発行するなど、不正防止策は他にもあるので再考してほしい。 	事前
	イオン(両店舗)	<ul style="list-style-type: none"> ● 全体のデザインの兼ね合いなのか、案内サインがシンプルで知的・発達障がい者にはわかりにくいので改善してほしい。 	C
	イオン茅ヶ崎中央店	<ul style="list-style-type: none"> ● トイレの手洗い場に蹴込みがなく、車いすでの使用が困難なため、蹴込みを設けてほしい。 	A
	イオンスタイル湘南茅ヶ崎	<ul style="list-style-type: none"> ● 出入口にインターホンが設置されていることを初めて知った。もっとわかりやすく利用しやすいように改善してほしい。 	C
		<ul style="list-style-type: none"> ● 外国人や知的障がい者を含むだれもがわかりやすい案内サインに改善してほしい。 <p>⇒別添6参照</p>	—
	茅ヶ崎ラスカ	<ul style="list-style-type: none"> ● 外国人や知的障がい者を含むだれもがわかりやすい案内サインに改善してほしい。 	C

テーマ2:さらなるバリアフリー化が必要な点

種別	項目	意見	グループ
		⇒別添7参照	
	ヤマダ電機ダイクマテックランド茅ヶ崎店・イトーヨーカ堂茅ヶ崎店・茅ヶ崎ラスカ	<ul style="list-style-type: none"> ● ヤマダ電機、イトーヨーカ堂、ラスカの1階に車いす使用者用トイレを設置してほしい(現状ではすべて2階に設置)。 車いす使用者の外出機会を奪っているのは、車いす使用者用トイレの少なさであり、少しでも外出しやすくなるようにアクセスしやすい地上階に車いす使用者用トイレを設置してほしい。 	事前
	茅ヶ崎保健所	<ul style="list-style-type: none"> ● 保健所は離れた場所にあり、周辺道路の歩道も狭いので、子どもの健診等で行くのが大変である。市役所の近くで健診できると良い。もしくは、保健所直通のバスがあると良い。 	B
	スターバックス コーヒー 茅ヶ崎スルガビル店	<ul style="list-style-type: none"> ● コミュニケーション支援ボードを置いてもらったが、「ありますか」と聞かないと出てこないなので、わかりやすい位置にあることがわかるようにしてほしい。 	A
	香川駅前子育て支援センター	<ul style="list-style-type: none"> ● エレベーターが整備されたが、双子用のベビーカーでいっぱいになるので、もう少し大きいエレベーターを整備してほしい。 	A
	コミュニティセンター湘南	<ul style="list-style-type: none"> ● 車いす使用者用駐車スペースから出入口までスロープが連続しているが、出入口手前に段差があって車いすでの利用は困難である。反対側の出入口には自動ドアとスロープが設置されているので、車いす使用者や遠回りしないといけない。 施設改修時にはこういったことがないように当事者の意見を取り入れるなどしてほしい。 	事前
			

テーマ2:さらなるバリアフリー化が必要な点

種別	項目	意見	グループ
	BRANCH 茅ヶ崎 2	● 駐車場の自動精算機がエスカレーターホールにしか設置されておらず、エレベーターホールにはなくて不便である。車いす利用者用駐車スペースに停めても、精算するために道路を横断する必要がある。	事前
	公共施設 共通	● 小規模な公共施設が市内に点在していて利用しにくい。将来的に統合して欲しい。 →最上階の市議会議員のフロアは、景観が良く誰でも行ってよい空間であるが行きにくい雰囲気がある。是非とも有効活用してほしい。	C
		● 遠くからも認識できる案内表示・サインがほしい（市役所・文化会館等）。	C
	商業施設 共通	● 最近は無入レジが多く買い物が不自由である。1つ以上は有人レジとしてほしい。	C
		● 自閉症は騒々しい場所が苦手、トイレの個室に避難することがあるが、個室の真上にスピーカーが設置されていたことがあるので、配慮してほしい。 →海外では、「クワイエットタイム」といって、入場制限したり放送の音量を下げたりする取組を導入する施設もあるので、ぜひとも参考にしてほしい。	C
		● スマホを利用して安くなる等のサービスが増えているが、障がい者など IT を使えないためにサービスを享受できないことがないようにしてほしい。	C
		● インターホンを設置して、必要な人には係員が個別に対応してほしい。	C
	観覧施設 共通	● 音量や光量をおさえて上映する「センサリーフレンドリー」という取組があるので導入してほしい。映画館など。スポーツなどは鑑賞部屋がある。	C
		● 障がい者等が利用できる鑑賞部屋がほしい。	C
	教育施設 共通	● 学校にエレベーターがなくて上の階にあがれない。学校のバリアフリーについても点検した方がよい。	C
	トイレ共通	● 一般トイレは数よりも広さを重視してほしい。機能分散を図り、車いすやオストメイトも一般トイレを利用できるようにしてほしい。	A
		● 男性トイレにもベビーチェア等を設置してほしい。	A
		● トイレのボタン等の位置の統一やコントラストを設	A

テーマ2:さらなるバリアフリー化が必要な点

種別	項目	意見	グループ
		けてほしい(視覚障がい者)。	
		● 洗面所・手洗い場に蹴込みを設けて車いす使用者が利用できるスペースがあるとよい。	A
	案内共通	● 案内サインについて、漢字のルビややさしい日本語での表示に配慮するなど、外国人や知的障がい者を含むだれもがわかりやすい案内サインに改善してほしい。	事前
		● 災害時にどうしたらよいか、外国人や知的障がい者を含むだれもがわかりやすい案内サインを設置するなど明確に示してほしい。	事前
	教育啓発	● 車いす使用者用トイレは、車いすのマークが表示されているため、知的・発達障がい者の利用が理解されておらず、利用すると怒られることがあるので、障がいの一つとして理解を広めてほしい。	C
	人的対応・接遇	● コミュニケーション支援ボードを多くの施設で設置してほしい。	A
		● 今までは口の動きで言葉を理解していた人は、コロナ禍でマスクをすることにより言葉が理解できなくなっている。口が見えるマスクもなかなか手に入らないので、公的な施設の窓口には口が見えるマスクを用意してもらいたい。	A
		● 目に付くところにインターホン等を設置し、そこを押せば入口や建物内部を誘導してくれる人的サービスがほしい。	C
	その他	● 全市的にエレベーターは狭いと感じる。	A
		● 全市的に多目的トイレが少ないと感じる。	B
● 日本の遊園地等は、障がい者に対するサービスとして料金を下げることが一般的であるが、知的・発達障がい者などじっと待つことが苦手な人に対して、東京ディズニーランドのように並ばなくてもよいというサービスの方がとてもありがたい。		C	
駐車場	共通	● ベビーカーを利用する際に雨に濡れないように屋根を設置してほしい。	A
	文化会館	● 駐車場を出る際に何度もハンドルを切り返さないと出られないので改善してほしい。	A
	教育啓発	● 車いす使用者用駐車ますが、健常者の方が利用し	B

テーマ2:さらなるバリアフリー化が必要な点			
種別	項目	意見	グループ
		ており使えないことがある(車いす使用者)。 ● 車いす使用者用駐車施設は、車いすのマークが表示されているため、知的・発達障がい者の利用が理解されておらず、利用すると怒られることがあるので、障がいの一つとして理解を広めてほしい。	B、C
公園	共通	● 砧公園(東京都世田谷区)のようなインクルーシブ公園を増やしてほしい。	A
	教育啓発	● しろやま公園にインクルーシブ遊具ができたが、ダウン症の子どもがいざ使おうとすると、元気な子供が危険な遊び方をしている、使うことができなかったことがある。心のバリアフリーの教育啓発を進める必要がある。	C
教育啓発	心のバリアフリー	● 発達障がい者は行動が突飛なので、理解が得られず危ないものとして見られる。多様性の研修などで、障がいの理解を進めてほしい。	A
		● 障がい者(とその家族)や外国人は、ほとんどが同じで少しだけ違うだけなのに、すぐに壁を作られてしまう。多様な人が一緒にいられる社会になるとよい。	C
その他	案内サイン	● 「外国人=英語」の固定概念が強いが、茅ヶ崎市在住の外国籍の方の多くは中国など英語圏ではない方で、44.0%の方しか英語を理解できていない。一方、やさしい日本語であれば理解できる方は77.2%と圧倒的に多い。観光客向けには英語も必要であるが、そういった実態を理解していただき、実際は英語よりも「やさしい日本語」の方が理解できる人が多いことを広く周知する必要がある。	C
		● 知的・発達障がい者や外国人に限らず、だれもがわかりやすいやさしい日本語や目で見てわかりやすい案内に配慮してほしい。 ⇒別添8参照	C
	事業推進	● 当事者目線での意見を聞くことが必要である。 ● 地域や当事者が、物理バリアもコミュニケーションバリアも含めた支援ツールを活用するかは意識の問題で、まちの人々が気づきスイッチを入れる意識を高めること、一人一人がバリアフリーリテラシーを	A A

テーマ2:さらなるバリアフリー化が必要な点

種別	項目	意見	グループ
		高めることが大切である。	
		● 海外では、バス乗降時にスロープが自動で出てくる。人的対応で十分とするのではなく、ハード整備で対応すべきである。	A
		● 茅ヶ崎市バリアフリー基本構想に関するこれまでの取組を初めて知った。すばらしい取組であるが、活動の内容が市民まで届いていない。今後は、取組について市民に広く周知していくことが必要である。	C
		● 管轄が異なる課題はたらいまわしされることが多いので、関係者できちんと共有し、課題解決に向けた具体的な方法を提示してほしい。	C
		● 新しい施設ができる前(計画段階)にバリアフリー点検ができるとうい。	C
		● 異なる障がい同士で利益が対外する場合がある(例えば、視覚障がい者誘導用ブロックは、車いす使用者にとっては移動しにくくなる等)。障がい者間できちんと話し合い折り合いをつけて解決策を見つけていくことが必要である。	C
		● 特性ごとの対応ではなく、共通した対応をみつけてほしい。	C